

令和6年 9月27日(金)

# あさひの日だまり

NO.20

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

## ～なかよしカレー会がありました～

## 楽しい笑顔があちこちのあふれていました

26日はなかよしカレー会の日でした。今年のテーマは、「協力し！おいしいカレーへ！Let's Go!」～お世話になっている方に感謝を伝えるために一生けんめいつくろう～でした。

カレー会の原案が提案された際に係の先生にお願いをしたことがあります。それは、行事だから例年通りにやろうというのではなくて、「私たちのカレー会」という意識を子どもたちが持てるようにしてほしい。自分たちで計画して実行できたという充実感と満足感を感じさせてあげて欲しいということでした。6年生の先生方と子どもたちは何度

体育館で招待した方と対面



班員みなでお料理中です



も話し合いを重ねて「自分たちの大切なカレー会」の気持ちを創り上げてくれました。時間をかけて迎えた当日はきっと6年生の子どもたちと先生は緊張していたに違いありません。

この日を迎えるまでになかよし班で何回も集まって集会を開いてきました。グループの人間関係を結ぶことを目的に

レクリエーションも仕組みました。「新聞島ゲーム」「玉入れ」「紙コップリレー」の3回の集会を楽しみました。それとは別に持ち物の確認や作業手順の確認のために2回の集会を持ちました。複数回の集会を経験するごとに子どもたちの人間関係が円滑になっていったように思います。当日1回限りのグループ活動ではなかったところが今年の大きな特徴でもありました。

そして今年のカレー会にはもう一つのねらいがありました。それは、「お世話になっている方への感謝」でした。子どもたちは「色々な場面で自分たちがお世話になっている方はどなただろう？」と考えました。その方々に一緒にカレーを作っていただき一緒に食事を楽しんでいただきぜひ楽しい時間を共有したいと考えました。当然子どもたちが気が付かないところでお支えいただいている方がいらっしゃるのです。その方々に関しては職員が子どもた



鍋を囲んで出来上がりを待っています

ちに伝えて招待名簿に入っていました。

当日は31名のボランティアの皆さんが来校してくださいました。読み聞かせボランティアの皆様。沢底の会の皆様。学校評議員の皆様。クラブの指導者の皆様。花壇ボランティアの皆様等をお招きすることができました。50名を超える方に招待状をお出ししましたが当日どうしても都合がつかない方がおられて来校していただくことができませんでした。また別の機会があればぜひ来校のお誘いをしたいと思います。

全ての班を回ってご挨拶をさせていただきましたが、どなたも笑顔で子どもたちとお話をして下さっていて心から来ていただいてよかったと思いました。「おいしいよ。子どもたちとこんなところでカレーが食べられて本当においしいよ」と本当にうれしそうにお話して下さる方がいました。こんな素敵な企画を立ててここまで頑張ってきてくれ

どうしてこんなにおいしいのって思いました。



最後の片付けまで6年生が頑張ってくれました。



た6年生の皆さんと先生方に本当に感謝の気持ちが湧きました。

会の終了後に学校評議員会を開きました。席上委員の方に感想をいただきました。お話をお聞きしているうちに私  
が気が付かなかった色々なことを教えていただけましたのでここに紹介させていただきカレー会の報告とします。

○料理からかまの準備まで、ずっとみんなでやっていてよかった。6年生が気を遣って声をかけてみんなで一緒にや  
れるようにしていることに感心した。

○班の中でお話ししてくれる話の内容がとても面白かった。参観日の来校とは違って家の中の様子や家族のことをお  
話してくれてとても楽しい時間になった。

○上級生は上手にリードして下級生もお手伝いを頑張っていた。上級生と下級生がまとまってよくやっていた。火の  
たき方がまだまだかかなと思ったけれどちょっと手伝ってあげたらちゃんとできるようになった。電気が止まっても  
これで大丈夫と思う。

○6年の班長が非常にしっかりしていた。指示も出しながら皆をリードしていて恐れ入りました。みんな元気で大変  
楽しかった。

○楽しそうにやっていていいな~と思った。おとなしい子も元気な子もその子なりに楽しめていていいなと思いまし  
た。火おこしや調理など防災の意味も学べていいなと思いました。

○初めて参加させてもらいました。5・6年の子が包丁の使い方をサポートしてくれていてこういうことがきっかけ  
になって男の子も調理をする機会になっていかれると思う。今日1日だけではなくて今までの活動があったからこ  
そ活動に集中できていたのだと思う。

## ~自分の心と体を守るために~

## 保健行事がいくつか行われました

薬物乱用防止教室と学校保健委員会の講話等保健関係の行事がいくつか行われました。薬物やたばこは子どもたち  
にとっては今はもしかすると身近な内容ではないかもしれませんが、SNS を利用して知らないどこかの誰かと通信を  
したことがある人はもしかするといるかもしれません。実は SNS を使っている子どものすぐそばに危険は迫っている  
のです。もしもの時「あっ あの時の話とおんなじことになっちってる」って気が付いてそこで行動をストップして  
くれたらいいと思うのです。自分の心と体を守ることのできるのは自分だけです。誰も見ていないところでちゃんと  
自分の行動を律することができるようにぜひなって欲しいと強く願います。

